

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-503638 (P2005-503638A)  
 【公表日】平成 17 年 2 月 3 日 (2005.2.3)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-005  
 【出願番号】特願 2003-529465 (P2003-529465)  
 【国際特許分類】

**G 1 1 B 20/10 (2006.01)**

**G 0 6 F 3/06 (2006.01)**

**G 1 1 B 21/08 (2006.01)**

**G 1 1 B 21/12 (2006.01)**

【F I】

G 1 1 B 20/10 D

G 0 6 F 3/06 3 0 1 A

G 1 1 B 21/08 P

G 1 1 B 21/12 J

【手続補正書】  
 【提出日】平成 17 年 7 月 13 日 (2005.7.13)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

所定の容量を有する電子記憶装置を有する装置であって、ユーザやりとりを含む複数の外部やりとりに応答するように構成され、外部やりとりのうちの少なくとも特定のやりとりが前記電子記憶装置への特定のデータ転送を必要とし、この特定のデータ転送が前記電子記憶装置の前記容量を超えるサイズを有するようになっている装置におけるアセンブリにおいて、

特定のデータ転送の最初の部分を前記電子記憶装置にロードして、電子記憶装置を前記容量まで満たし、これにより、所定の方法での使用のためにデータの最初の部分を利用できるようにする第 1 の装置と、

前記電子記憶装置に記憶された任意のデータの前記所定の方法での使用を監視する第 2 の装置と、

特定のデータ転送の更なる部分を前記電子記憶装置にロードして、前記所定の方法で使用された特定のデータ転送の最初の部分を交換し、これにより、特定のデータ転送の最初の部分の未使用部分および特定のデータ転送の前記更なる部分が同時に前記電子記憶装置内に記憶されるようにする第 3 の装置と、

を備えている、アセンブリ。

【請求項 2】

電気機械デジタル記憶装置を有し、これにより、前記最初の部分および前記更なる部分における前記電子記憶装置への転送のため、特定のデータ転送が前記電気機械デジタル記憶装置によって記憶される、請求項 1 に記載のアセンブリ。

【請求項 3】

前記第 1 の装置は、特定のやりとり中に前記最初の部分を前記電子記憶装置にロードし始める、請求項 2 に記載の周辺制御装置。

**【請求項 4】**

前記特定のやりとりがユーザやりとりであり、第 3 の装置は、前記複数の外部やりとりにおけるその後のユーザやりとり中に、データ転送の更なる部分をロードし始めるように構成され、これにより、電気機械デジタル記憶装置を使用する全てのデータ転送がユーザやりとり中に開始される、請求項 3 に記載の周辺制御装置。

**【請求項 5】**

前記その後のユーザやりとりは、前記電気機械データ記憶装置へのデータアクセスを必要とし、前記第 3 の装置は、データアクセスを行なって、前記その後のユーザやりとり中にデータ転送の更なる部分をロードするように構成されている、請求項 4 に記載の周辺制御装置。

**【請求項 6】**

所定の容量を有する電子記憶装置を有する装置であって、ユーザやりとりを含む複数の外部やりとりに応答するように構成され、外部やりとりのうちの少なくとも特定のやりとりが前記電子記憶装置への特定のデータ転送を必要とし、この特定のデータ転送が前記電子記憶装置の前記容量を超えるサイズを有するようになっている装置における方法において、

特定のデータ転送の最初の部分を前記電子記憶装置にロードして、前記電子記憶装置を前記容量まで満たし、これにより、所定の方法での使用のためにデータの最初の部分を利用できるようにするステップと、

前記電子記憶装置に記憶された任意のデータの使用を監視するステップと、

特定のデータ転送の更なる部分を前記電子記憶装置に転送して、前記所定の方法で使用された特定のデータ転送の最初の部分を交換し、これにより、特定のデータ転送の最初の部分の未使用部分および特定のデータ転送の前記更なる部分が同時に前記電子記憶装置内に記憶されるようにするステップと、

を備えている、方法。

**【請求項 7】**

前記装置は、電気機械デジタル記憶装置を有し、これにより、特定のデータ転送が前記電気機械デジタル記憶装置によって記憶され、前記電子記憶装置にロードする前記ステップおよび前記電子記憶装置に転送する前記ステップは、前記最初の部分および前記更なる部分を前記電気機械記憶装置から前記電子記憶装置へと移動させる、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記電子記憶装置にロードする前記ローディングステップは、特定のユーザやりとり中に前記最初の部分を前記電子記憶装置にロードし始める、請求項 7 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記特定のやりとりがユーザやりとりであり、前記電子記憶装置に転送する前記ステップは、前記複数の外部やりとりにおけるその後のユーザやりとり中にデータ転送の更なる部分をロードし始めるステップを含み、これにより、電気機械デジタル記憶装置を使用する全てのデータ転送がユーザやりとり中に開始される、請求項 8 に記載の方法。

**【請求項 10】**

前記その後のユーザやりとりは、前記電気機械データ記憶装置へのデータアクセスを必要とし、前記方法は、前記その後のユーザやりとり中にデータアクセスを行なうステップを有している、請求項 9 に記載の方法。